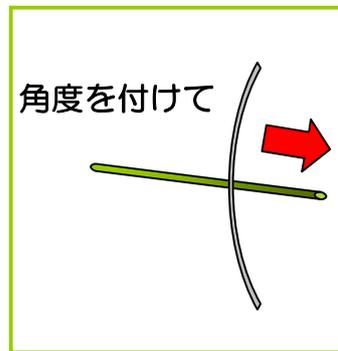
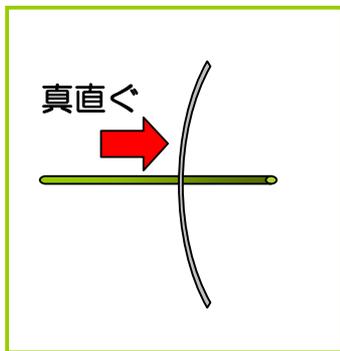


# SK11 竹ひご抜きの使い方・ポイント

- 竹ひご抜きを木台にハンマーで打ち込みしっかりと固定して下さい。
- 竹を細く割り、竹ひご抜きの最初に通す穴に通せる程度まで小刀などで削って太さを調整して下さい。
- 竹ひごを最初の穴に差し、反対側からペンチ等で引き抜いて下さい。  
 ※差し込みにくいときは、竹ひごを少し回しながら差すか、竹ひごの先端部を少し削って細くしてから差しして下さい。  
 ※最初に通す穴より太過ぎれば、抵抗が大きくなり途中でとまってしまいます。  
 このときは、差した側から一旦抜き、小刀等で削り、調整してから再度通して下さい。
- 同じ穴に繰返し数回通し、十分に削ってから、次の小さな穴に通して下さい。  
 穴をかえる度に同じ様にして下さい。  
 (真直ぐにだけではなく、少し角度を付けて通すとよく削れ、次の穴にも通しやすくなります。)



- 竹材は硬く乾燥したものより、青みが残った程度のもの方が抜き易く、簡単です。
- 切味が落ちてきたら、下記図の側の面を砥石等で研磨して下さい。



## ◇穴サイズ



2.8mm	3.0mm	3.2mm	3.5mm	3.8mm	4.0mm
2.8mm	3.0mm	3.2mm	3.5mm	3.8mm	4.0mm
1.2mm	1.5mm	1.8mm	2.0mm	2.2mm	2.5mm
1.2mm	1.5mm	1.8mm	2.0mm	2.2mm	2.5mm

※サイズには若干の誤差があります。